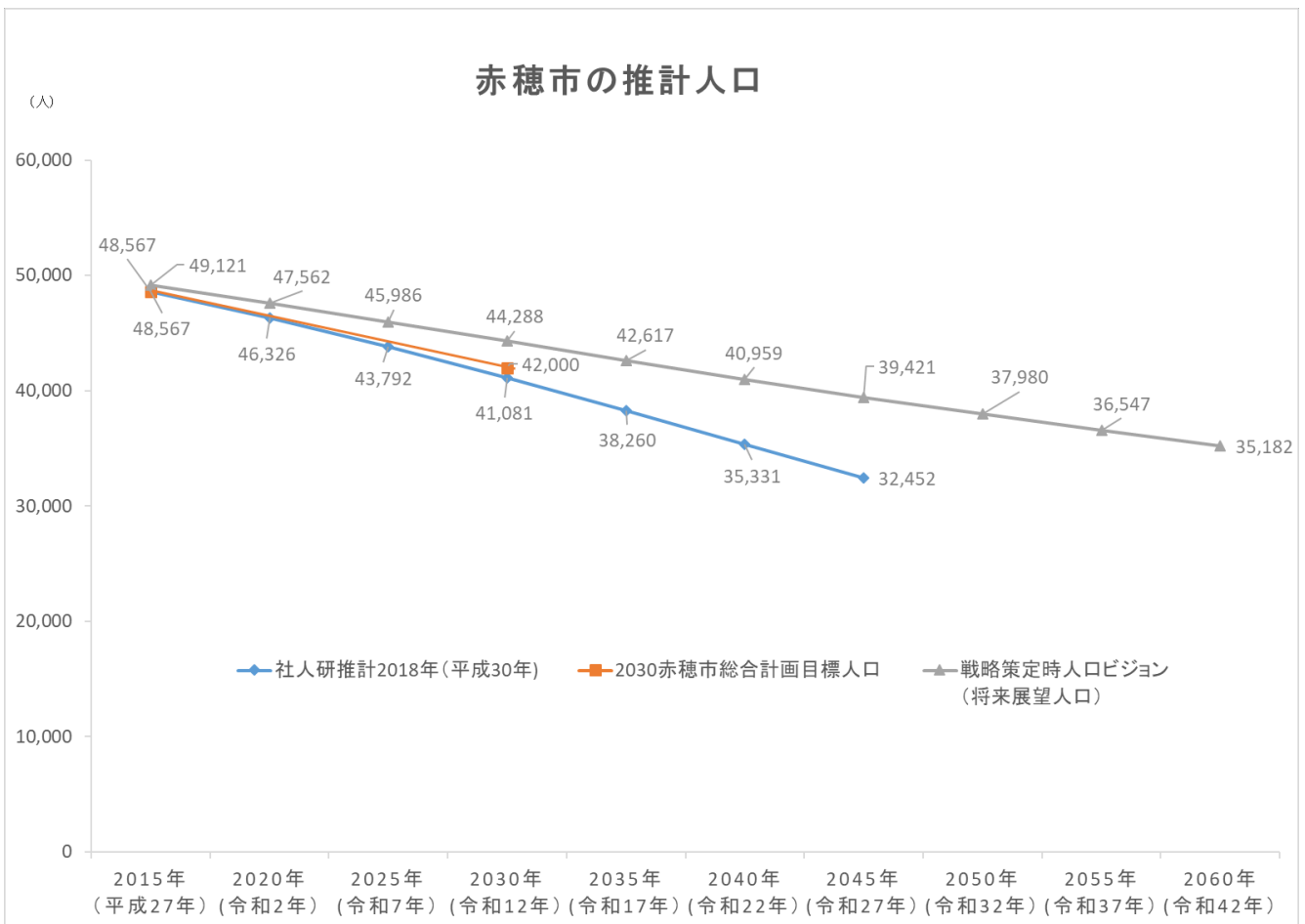


将来の推計人口

国立社会保障・人口問題研究所によると、西暦2045年（令和27年）における赤穂市の人口は2015年（平成27年）と比べ16,115人減の32,452人と推計されています。

2015年度（平成27年度）に策定した現人口ビジョンより、国立社会保障・人口問題研究所が公表した数値の方が更に人口減が進んでいます。



	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	2025年 (令和7年)	2030年 (令和12年)	2035年 (令和17年)	2040年 (令和22年)	2045年 (令和27年)	2050年 (令和32年)	2055年 (令和37年)	2060年 (令和42年)
社人研推計2018年 (平成30年)	48,567	46,326	43,792	41,081	38,260	35,331	32,452	—	—	—
2030赤穂市総合計画 目標人口	48,567	—	—	42,000	—	—	—	—	—	—
戦略策定時人口ビジョン (将来展望人口)	49,121	47,562	45,986	44,288	42,617	40,959	39,421	37,980	36,547	35,182

※ 社人研 = 国立社会保障・人口問題研究所